

4 寄与度・寄与率

佐賀市において、各費目の上昇(下落)が総合指数の前年比(+) 0.2% に及ぼした影響を寄与度、寄与率でみると次のとおりとなる。なお、令和2年の消費者物価指数の上昇には、主に住居、食料などが寄与し、下落には、主に諸雑費、教育などが寄与している。

10大費目別前年比及び寄与度

10大費目	前年比(%)		寄与度		寄与率(%)	
	令和元年	令和2年	令和元年	令和2年	令和元年	令和2年
総合	0.3	0.2	0.30	0.20	100.0	100.0
食料	0.1	1.1	0.03	0.32	8.2	144.1
住居	0.2	2.1	0.04	0.42	12.0	192.0
光熱・水道	1.7	-0.7	0.13	-0.05	41.2	-24.8
家具・家事用品	0.4	1.4	0.02	0.05	4.8	24.4
被服及び履物	-0.1	0.8	0.00	0.03	-1.2	15.5
保健医療	0.6	0.3	0.03	0.01	10.9	6.8
交通・通信	-0.9	-0.9	-0.14	-0.14	-42.7	-62.3
教育	0.8	-5.7	0.02	-0.16	7.4	-73.2
教養娯楽	2.1	-1.0	0.20	-0.10	61.2	-44.7
諸雑費	-0.1	-2.9	-0.01	-0.17	-1.8	-77.9

図17 佐賀市の費目別寄与度(対前年比)

令和2年平均

